

赤とんぼの会

大阪急性期・総合医療センター
がん患者遺族会

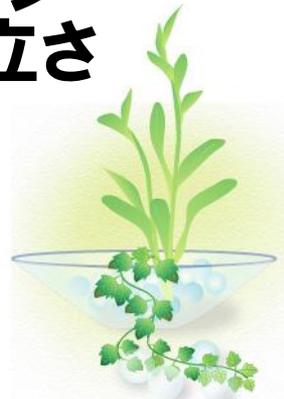
ありがとうございます。
ようこそ。赤とんぼの会へ



がん患者遺族会

「赤とんぼの会」の設立について

がん相談・緩和ケアセンターでは、闘病期の患者や家族の相談を受け精神的な支援している。そのような中、最愛の家族と別れ、哀しみを分かち合える遺族会の設立を希望する声を頂きました。2011年6月より、お互いが周りを気にせず、涙を流し本音で気持ちを分かち合える場として集まる機会を持ちました。日々の哀しみを吐露することで、「気持ちが楽になり安心する場、なんでも話せる場」と感じ、メンバー6人にとって日常生活を笑顔で送るため設立されました。



「赤とんぼの会」の意味

とんぼは黄泉の国住む大切な人の想いを運ぶ使者であると言われており、いつでも大切な人と想いが伝えあえるようにと命名されました。今、大切な人への想いは「赤とんぼ」が運んでくれています。





赤とんぼの会



大阪急性期・総合医療センター：遺族会

相談日：毎月第1・3木曜日

時間：15時～17時

場所：本館3階討議室(難病センター向かい)

**大切な思い出を胸に新しい仲間と支え合い
辛い気持ちが軽くなればうれしいです。**

赤とんぼの会では一緒にお話をする方を募集しています。

連絡先：患者総合支援センター内、がん相談・緩和ケアセンター

「赤とんぼの会」会員募集

「赤とんぼの会」では一緒にお話を
する方を募集しています。

連絡先

1F 患者総合支援センター内、
がん相談・緩和ケアセンターまでお願いします。

